

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成23年9月8日(2011.9.8)

【公開番号】特開2010-188735(P2010-188735A)
 【公開日】平成22年9月2日(2010.9.2)
 【年通号数】公開・登録公報2010-035
 【出願番号】特願2010-106290(P2010-106290)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/05 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 3 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月26日(2011.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 バンクの噴射セル、及び第 2 バンクの噴射セルを含む複数の噴射セル（70）と、
 制御信号に応答し、前記第 1 バンクの噴射セルをイネーブルし、作動させるための第 1
 のアドレス信号の第 1 のシーケンスと、前記第 2 バンクの噴射セルをイネーブルし、作動
 させるための第 2 のアドレス信号の第 2 のシーケンスとを選択的に生成するように構成さ
 れた第 1 のアドレス発生器（400）であって、前記アドレス信号の第 2 のシーケンスが、
 前記アドレス信号の第 1 のシーケンスとは無関係に選択的に生成される、第 1 のアドレス
 発生器（400）と

を含み、前記制御信号は、制御パルス、及び一連のタイミングパルスを含み、前記第 1
 のアドレス発生器は、前記一連のタイミングパルスのうちの一部のタイミングパルスと実
 質的に同期した制御パルスの受信に応答し、前記第 1 のシーケンスを開始し、及び前記第
 2 のシーケンスを開始するように構成される、流体噴射装置（22）。

【請求項 2】

前記第 1 のアドレス発生器は、前記一連のタイミングパルスのうちの第 1 のタイミン
 グパルスと実質的に同期した前記制御パルス中の第 1 の制御パルスの受信に応答し、前記第
 1 のシーケンスを開始するように構成される、請求項 1 に記載の流体噴射装置。

【請求項 3】

前記第 1 のアドレス発生器は、前記一連のタイミングパルスのうちの第 2 のタイミン
 グパルスと実質的に同期した前記制御パルス中の第 2 の制御パルスの受信に応答し、前記第
 2 のシーケンスを開始するように構成される、請求項 2 に記載の流体噴射装置。

【請求項 4】

前記第 1 のアドレス発生器は、前記一連のタイミングパルスのうちの第 3 のタイミン
 グパルスと実質的に同期した前記制御パルス中の第 3 の制御パルスの受信に応答し、第 1 の
 方向信号をセットするように構成された方向回路（404）をさらに含む、請求項 2 に記載
 の流体噴射装置。

【請求項 5】

前記噴射セルは、第 3 バンクの噴射セル、及び第 4 バンクの噴射セルを含み、前記流体
 噴射装置は、

前記制御信号に応答し、前記第 3 バンクの噴射セルをイネーブルし、作動させるための

第 3 のアドレス信号の第 3 のシーケンスと、前記第 4 バンクの噴射セルをイネーブルし、作動させるための第 4 のアドレス信号の第 4 のシーケンスとを選択的に生成するように構成された第 2 のアドレス発生器であって、前記アドレス信号の第 3 のシーケンスが、前記アドレス信号の第 4 のシーケンスとは無関係に選択的に生成される、第 2 のアドレス発生器

をさらに含む、請求項 1 に記載の流体噴射装置。

【請求項 6】

流体噴射装置から流体を噴射する方法であって、

制御信号を受信するステップであって、前記制御信号のうちの 1 つにおいて制御パルスを受信し、前記制御信号において一連のタイミングパルスを受信することを含む、制御信号を受信するステップと、

前記制御信号に応答し、第 1 バンクの噴射セルをイネーブルし、作動させるための第 1 のアドレス信号の第 1 のシーケンスを選択的に生成するステップと、

前記制御信号に応答し、第 2 バンクの噴射セルをイネーブルし、作動させるための第 2 のアドレス信号の第 2 のシーケンスを選択的に生成するステップであって、前記アドレス信号の第 2 のシーケンスが、前記アドレス信号の第 1 のシーケンスとは無関係に選択的に生成される、選択的に生成するステップと

を含み、前記選択的に生成するステップは、

前記一連のタイミングパルスのうちの一部のタイミングパルスと実質的に同期して受信された制御パルスに応答し、前記第 1 のシーケンスを開始し、及び前記第 2 のシーケンスを開始することを含む、方法。

【請求項 7】

前記選択的に生成するステップは、前記一連のタイミングパルスのうちの第 1 のタイミングパルスと実質的に同期して受信された第 1 の制御パルスに応答し、前記第 1 のシーケンスを開始することをさらに含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記選択的に生成するステップは、前記一連のタイミングパルスのうちの第 2 のタイミングパルスと実質的に同期して受信された第 2 の制御パルスに応答し、前記第 2 のシーケンスを開始することをさらに含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記選択的に生成するステップは、前記一連のタイミングパルスのうちの第 3 のタイミングパルスと実質的に同期して受信された第 3 の制御パルスに応答し、方向信号をセットすることをさらに含む、請求項 8 に記載の方法。